

平成24年度 食と地域の交流促進対策交付金事業実施地区 評価結果 【北海道】

1・事業評価の実施

平成24年度に実施された「食と地域の交流促進対策交付金」の事業について、「食と地域の交流促進対策交付金実施要綱」(平成23年4月1日付け22農振第2356号農林水産事務次官依命通知)第8の2に基づき、評価を行ったので、その結果を公表します。

2・事業評価結果の総括

平成24年度に交付金事業を実施した北海道内の67地区について、取組の実施状況、成果等を総合的に評価した。その結果、優秀と認められる地区が28地区、良好と認められる地区が39地区との評価結果となった。

3・各地区の評価結果

【子ども交流推進(子ども農山漁村交流プロジェクト)】 7件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体	事業実施段階				評価	評価コメント
				H23	H24	H25	H26		
農村振興局	北海道	松前町	松前町ツーリズム推進協議会	●	■			B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	七飯町	大沼グリーン・ツーリズム推進協議会	●	●	□		A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。
農村振興局	北海道	津別町	津別町グリーン・ツーリズム運営協議会	●	●	□		B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	むかわ町	むかわ町えがおde交流ネットワーク		●	○	□	A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。
農村振興局	北海道	鹿追町	鹿追子ども宿泊体験交流協議会		●	○	□	B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	大樹町	南十勝長期宿泊体験交流協議会	●	●	□		A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。
農村振興局	北海道	池田町	ちほく体験観光協会	●	■			A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。

※事業実施段階の凡例 : ○・交付対象年度(計画) ●・交付金対象年度(実施済) □・目標年度(計画) ■・目標年度(実施)

※評価の凡例 : A・(優秀) B・(良好) C・(低調)

【観光と連携した都市農村交流推進(グリーン・ツーリズム)】 19件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体	事業実施段階				評価	評価コメント
				H23	H24	H25	H26		
農村振興局	北海道	札幌市	北海道グリーン・ツーリズムステップアップ研究会		●	○	□	B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	帯広市	とかちロングトレイル推進協議会		●	○	□	B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	留萌市	フィールドるもい実行委員会		●	○	□	B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	富良野市	富良野地域農村元気プロジェクト		●	○	□	B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	登別市	登別・農－漁－湯－結节点協議会	●	●	□		A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。
農村振興局	北海道	石狩市	石狩都市農村交流推進協議会		●	○	□	A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。
農村振興局	北海道	当別町	当別町田園文化創造協議会	●	●	□		B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	黒松内町	黒松内町農山村資源活用地域協議会	●	●	□		A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。
農村振興局	北海道	ニセコ町	ニセコ農観連携協議会	●	●	□		B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	新十津川町	しんとつがわで心呼吸。推進協議会	●	●	□		B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	美深町	きたいっしょ推進協議会		●	○	□	B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	大空町	大空町の食と農を考える協議会	●	●	□		B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	豊浦町	豊浦町ふるさとづくり地域協議会	●	●	□		A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。
農村振興局	北海道	日高町	日高地域活性化協議会	●	●	□		A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。
農村振興局	北海道	日高町	里平地域活性化協議会	●	●	□		B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	平取町	平取町地域資源活用再生協議会	●	●	□		B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	えりも町	えりも地域力発掘協議会	●	●	□		B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	別海町	みどり故郷づくり別海地域協議会	●	●	□		B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	標津町	標津町地域協議会	●	●	□		B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。

※事業実施段階の凡例：○・交付対象年度(計画) ●・交付金対象年度(実施済) □・目標年度(計画) ■・目標年度(実施)

※評価の凡例：A・(優秀) B・(良好) C・(低調)

【定住促進】 5件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体	事業実施段階				評価	評価コメント
				H23	H24	H25	H26		
農村振興局	北海道	清里町	まちづくり推進清里地域協議会	●	●	□		B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	浦河町	浦河町集落再生活活性化協議会	●	●	□		B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	浦河町	馬と人と地域の活性化協議会	●	●	□		A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。
農村振興局	北海道	上士幌町	特定非営利活動法人上士幌コンジェ ルジュ	●	●	□		B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	池田町	池田町豊田・昭栄地域定住促進協議 会	●	●	□		A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。

※事業実施段階の凡例：○・交付対象年度(計画) ●・交付金対象年度(実施済) □・目標年度(計画) ■・目標年度(実施)

※評価の凡例：A・(優秀) B・(良好) C・(低調)

【都市人材の活用推進(田舎で働き隊)】 7件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体	事業実施段階				評価	評価コメント
				H23	H24	H25	H26		
農村振興局	北海道	旭川市	「田舎で働き隊」神居地域協議会	●	■			B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	芦別市	星の郷グリーンツーリズム協議会	●	■			A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。
農村振興局	北海道	七飯町	渡島地域協議会	●	■			B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	沼田町	沼田町担い手育成総合支援協議会	●	■			A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。
農村振興局	北海道	むかわ町	むかわ町交流人口推進穂別協議会	●	■			A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。
農村振興局	北海道	浦河町	うらかわ「食」で地域をつなぐ協議会		●	□		A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。
農村振興局	北海道	新得町	広内地域協議会	●	■			A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。

※事業実施段階の凡例：○・交付対象年度(計画) ●・交付金対象年度(実施済) □・目標年度(計画) ■・目標年度(実施)

※評価の凡例：A・(優秀) B・(良好) C・(低調)

【農村環境の活用推進】 3件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体	事業実施段階				評価	評価コメント
				H23	H24	H25	H26		
農村振興局	北海道	美唄市	宮島沼プロジェクトチーム	●	●	□		B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	栗山町	栗山町ふるさと交流産業推進協議会	●	●	□		A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。
農村振興局	北海道	占冠村	しむかつぶふるさとふつつくふくらむ協 議会	●	●	□		B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。

※事業実施段階の凡例：○・交付対象年度(計画) ●・交付金対象年度(実施済) □・目標年度(計画) ■・目標年度(実施)

※評価の凡例：A・(優秀) B・(良好) C・(低調)

【集落型産地振興】 4件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体	事業実施段階				評価	評価コメント
				H23	H24	H25	H26		
農村振興局	北海道	江差町	えさし水土里の会		●	○	□	B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	訓子府町	訓子府地区常呂川管農水利利用連絡協議会	●	●	□		A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。
農村振興局	北海道	壮瞥町	幸内川農業用水施設整備推進期成会	●	●	□		A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。
農村振興局	北海道	鹿追町	鹿追町地域資源活用ふるさとづくり協議会	●	●	□		A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。

※事業実施段階の凡例：○・交付対象年度(計画) ●・交付金対象年度(実施済) □・目標年度(計画) ■・目標年度(実施)

※評価の凡例：A・(優秀) B・(良好) C・(低調)

【都市農業の振興】 1件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体	事業実施段階				評価	評価コメント
				H23	H24	H25	H26		
農村振興局	北海道	千歳市	千歳市駒里農産物直売所こ〜まの里		●	○	□	A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。

※事業実施段階の凡例：○・交付対象年度(計画) ●・交付金対象年度(実施済) □・目標年度(計画) ■・目標年度(実施)

※評価の凡例：A・(優秀) B・(良好) C・(低調)

【医療・介護の場としての活用推進】 2件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体	事業実施段階				評価	評価コメント
				H23	H24	H25	H26		
農村振興局	北海道	滝川市	公益財団法人そらぷちキッズキャンプ	●	●	□		A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。
農村振興局	北海道	増毛町	バブヤの里	●	●	□		B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。

※事業実施段階の凡例：○・交付対象年度(計画) ●・交付金対象年度(実施済) □・目標年度(計画) ■・目標年度(実施)

※評価の凡例：A・(優秀) B・(良好) C・(低調)

【生活条件確保】 3件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体	事業実施段階				評価	評価コメント
				H23	H24	H25	H26		
農村振興局	北海道	旭川市	西神楽地域振興協議会	●	●	□		A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。
農村振興局	北海道	北斗市	知内・木古内地区移動販売車協会		●	○	□	A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。
農村振興局	北海道	標茶町	標茶町生活支援等地域活性化協議会		●	○	□	B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。

※事業実施段階の凡例：○・交付対象年度(計画) ●・交付金対象年度(実施済) □・目標年度(計画) ■・目標年度(実施)

※評価の凡例：A・(優秀) B・(良好) C・(低調)

【地域提案型活動】 16件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体	事業実施段階				評価	評価コメント
				H23	H24	H25	H26		
農村振興局	北海道	札幌市	砥山農業クラブ		●	○	□	B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	旭川市	西神楽農業支援員制度導入協議会		●	○	□	B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	釧路市	釧路市商店街マルシェ推進協議会	●	■			B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	滝川市	滝川地産地消ふるさとづくり協議会	●	●	□		B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	富良野市	ふらの麓郷地域協議会	●	●	□		B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	興部町	食を考える協議会	●	●	□		A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。
農村振興局	北海道	日高町	沙流太ほおずき絆の会		●	○	□	A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。
農村振興局	北海道	足寄町	足寄町グリーン・ツーリズム運営協議会		●	○	□	A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。
農村振興局	北海道	浦幌町	特定非営利活動法人食の絆を育む会 発起人会		●	○	□	A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。
農村振興局	北海道	釧路町	釧路町物産販売促進協議会	●	■			B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	厚岸町	厚岸町商店街マルシェ推進協議会	●	■			B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	浜中町	浜中町産業振興推進協議会	●	■			B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	標茶町	標茶町商店街マルシェ推進協議会	●	■			B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	弟子屈町	弟子屈町食のかけ橋協議会	●	■			B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	鶴居村	鶴居村特産品販売促進協議会	●	■			B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	白糠町	白糠町商店街マルシェ推進協議会	●	■			B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。

※事業実施段階の凡例：○・交付対象年度(計画) ●・交付金対象年度(実施済) □・目標年度(計画) ■・目標年度(実施)

※評価の凡例：A・(優秀) B・(良好) C・(低調)

4. 第三者機関の意見聴取

食と地域の交流促進対策交付金実施要綱第8の3に基づき、第三者機関である「食と地域の交流促進対策交付金評価委員会」を組織し、評価にあたり意見の聴取を行った。評価委員会の委員及び開催概要は以下のとおり。

【評価委員会 委員】

委員長:大江靖雄(千葉大学教授) 委員:市田知子(明治大学教授)、加藤由紀子(北海商科大学教授)、小杉裕(北海道農政部)、森久美子(作家)

【開催概要】

第1回評価委員会

- (1) 日時 : 平成25年7月12日(金) 13:30~16:30
- (2) 場所 : 北海道庁 農政部中会議室
- (3) 議事概要
 - ①平成24年度実施地区の評価の概要について
 - ・平成24年度に事業を実施(目標年度の取組含む)し、評価対象となる67地区について、取組の概要、本年度評価のスケジュール等について説明を行った。
 - ②その他
 - ・第2回委員会(現地調査)の実施計画について説明し、了解を得た。
- (4) 主な意見
 - 総括的な広域の取組と地域単独の取組について、目標などに重複がないのか確認しておく必要がある。
 - 北海道は活動が夏中心になりがちなので、冬場の取組は積極的に評価していただきたい。
 - メニューによっては短期間で成果が出ないものもある。そういったことを踏まえた評価とすべき。
 - 地域の人々が事務局ではなくボランティア等で取組を支えている場合などは積極的に評価していただきたい。

第2回評価委員会(現地調査)

- (1) 日時 : 平成25年8月7日(水) 12:30~18:30
- (2) 場所 : 北海道亀田郡七飯町、上磯郡知内町
- (3) 概要

平成24年度に取組を実施した3つの協議会について、ヒアリングと現地調査を行った。

①七飯町「大沼グリーン・ツーリズム協議会」	取組メニュー:子ども交流推進
②七飯町「渡島地域協議会」	取組メニュー:都市人材の活用推進
③知内町「知内・木古内地区移動販売車協会の会」	取組メニュー:生活条件確保

第3回評価委員会

- (1) 日時 : 平成25年8月8日(木) 10:00~14:00
- (2) 場所 : 函館地方合同庁舎 会議室
- (3) 議事概要

本年度評価対象の67地区の評価について説明し、意見をいただいた。
- (4) 主な意見
 - 近隣地域で複数の取組が実施されている場合は、お互いが連携して効果を高められるような方法も検討していくべき。
 - 目標達成の有無は重要な指標ではあるが、それ以外の要素も勘案し総合的な評価としていただきたい。
 - 何千人、何万人という概数のような目標が見受けられるが、目標は評価の際に重要な指標となるので、設定の時点で十分に検討が行われているか確認しておくことが重要。
 - 企画立案を委託している地区も多い中、地域住民手作りの取組については、体制等について高く評価することができるのではないか。